



熱く爽やかに語る鈴木部長

「青年部の設立目的を教えてください。」
鈴木 青年部は商工会の後継者として、将来、寒河江市の中核を担っていくことを自覚し、地域の商工業を躍動させていけるような学びの場として、昭和52年に設立しました。私た

地域を活性化する数々の事業を企画し形に。一つの目標に向かい、団結する力。

「Morriver編集室」若い経営者や後継者などが地元を少しでも活性化させるために、想像力と行動力を活かして様々な活動を行っている寒河江市商工会青年部(以下、青年部)。概要や事業内容などについて、部長の鈴木亮仁さんにお話しを伺いました。

若者ならではの想像力と行動力で 様々な事業を展開



活発な意見が飛び交う役員会

ちが商売をしていくこの地元を少しでも活性化させるために、若者ならではの想像力と行動力で事業を展開しています。

「何人ぐらいで活動していますか。」

鈴木 現在、21歳〜40歳までの部員が115名在籍しており、4つの委員会に分かれて活動しています。

「委員会では具体的にどのような活動を行っているのですか。」

鈴木 商人向上委員会、組織活性化委員会、ふるさと活性化委員会、渉外交流委員会の4委員会があります。商人向上委員会は、10月に開催された子供のための楽しみながら学べるお仕事体験イベント「コードモモンゴ



巻頭特集

寒河江の元気を創る 若き力。

【寒河江市商工会青年部】

寒河江市商工会青年部は、事業を営んでいる40歳以下の部員で構成されています。これまで、若い感性でゆめタネ@sagaでの「花あかり月うたげ」中の「花灯月歌GIG」や、婚活イベントの「SAGAEスウィーツ」、 「さがえほんまつり」など、独創性にあふれ、地域活性化につながる企画を次々と創りだしています。



取材/茂木勝之 デザイン/星川忠平 撮影/青木真人

ト」を担当しました。組織活性化委員会は、婚活イベント「SAGAEスウィーツスウィーツ」、渉外交流委員会は、一番長い活動になる寒河江学園さんとの交流を33年間続けております。また、ゆめタネ@sagaのイベントのひとつ、「花あかり月うたげ」を青年部主体で実行委員会を組織し、10年間行っていますが、現在はふるさと活性化委員会が担当をしています。

「その他の活動はありますか。」
鈴木 寒河江を題材にしたオリジナル絵本3冊の読み聞かせや人形劇などを行う「さがえほんまつり」。また、寒河江市議場にて「寒河江子ども議会」も主催しています。

「これまで活動されて地域の方の反応はいかがですか。」
鈴木 青年部で行っている事業は多岐にわたっていますので、皆さんの目にもまれる機会が多いようで、いろいろな声をいただきます。特に、絵本の

事業に関しては、子供たちにとっても喜んでもらっており、公民館や学校でもやってほしいというお問い合わせをたくさんいただいております。

「青年部の今後の目標や展望などについてお聞かせください。」
鈴木 青年部では、子供たちに寒河江で楽しく健やかに暮らし、そして地元を愛してほしいとの願いから、子ども目線の事業が多くあります。また、私たちは商売人の集まりですから、地域活性化とともに我々の商売も長く続けていけるようにという想いも心に秘めつつ、地域のために何か楽しいイベントをこれからも行いたいと思います。

「青年部のPRをお願いします。」
鈴木 一つの目標に向かって、いい大人が一生懸命団結して動いている団体です(笑)。きずな強い多業種の友達が100人できます。寒河江の若い事業主の方と一緒に活動しましょう。



有限会社 鈴木 鈴木亮仁さん